

## 第5回 医療安全業務外部監査委員会監査報告

- 1. 開催日 : 令和元年6月7日(金) 13:55~15:10
- 2. 会場 : 大阪医科大学 特別応接室(新講義実習棟4階)
- 3. 出席者 : 小林一朗委員長、西 信一委員、家郷資大委員  
田中和子委員、佐野浩一委員
- 説明者 : 内山和久(病院長)、上田英一郎(医療総合管理部副部長)
- 事務局 : 木村、藤岡(病院事務部)、外山、記伊(総務課)

監査結果報告としては、以下のとおりである。

今回は、関連部門に資料の提出を求め、本院の医療安全管理体制が確実に機能しているかどうかを監査された。

管理者である病院長と医療総合管理部副部長から前回に意見として付された事項の改善状況についての説明と医療安全教育についての詳細な説明があり、その後質疑応答が行われ、総じて適正な方向で対応が施されているとの見解が示された。

本日の委員会において、医療法施行規則第9条の23第1項第9号の二により、次の2点について開設者及び管理者に意見表明された。

- ①医療総合管理部の医療安全に関する活動状況を実例を掲げて本委員会に報告すること
- ②医療安全教育について、特に臨床研修医に向けた取り組みを推進すること、また、働き方改革に鑑み、医療従事者の負担軽減が必要であることから宿泊研修を含めた教育の効果をヒヤリハットや事故件数などを用いて検証し、研修のあり方を工夫すること

なお、次回は令和元年12月6日(金)開催予定である。